

東部消防組合消防団へ 消防団車両が配備されました



総務省消防庁から東部消防組合消防団へ、消防団員の教育などを目的とした救助用資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車が無償貸与され、4月に3つの密を避けて安全祈願が実施されました。消防団は、それぞれ職業を持つかわら「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、災害対応などの活動にあっています。

東部消防組合消防団は、今回配備された車両・資機材を活用し、災害時の活動を円滑に実施できるように訓練などに取り組んでいきます。

5月
29日

春の叙勲(旭日単光章)受章



新川勝夫さん(字小那覇)が町役場を訪れ、地方自治功勞として春の叙勲(旭日単光章)を受章したことを報告しました。自治会長を長年務めたことによる受章は、町では初めてとなります。新川さんは、「健康に恵まれて、21年間自治会長を務めることができた。地域への恩返しがしたくて始めたが、少しは返せたかな」と笑顔を見せました。上間町長は「地域の一番身近な相談相手として気苦勞も多かったと思う。また、交通安全の推進などいろいろなことにご尽力頂いた」と長年の感謝を述べました。

まちの話題 Topics in the Town



イベント
フォトギャラリー

5月
22日

新一年生の皆さん 入学おめでとう!



町内4つの小学校で、待ちに待った入学式が行われました。新型コロナウイルス対策としていろいろな工夫がされた入学式となり、色とりどりのランドセルを背負った新一年生はワクワクと不安を胸に新たな一歩を踏み出しました。

5月
25日~29日

愛の贈りもの 弁当寄贈



那覇東ロータリークラブ(大城しんや真也会長)から町社会福祉協議会(大城幸哉会長)へ、5日間で250食の弁当の寄贈がありました。お弁当は同クラブ社会奉仕委員長の宮平良哲さんが経営する立川フードサービスが協力し、社協を通して必要としている家庭へ届けられました。財源には、新型コロナウイルス感染予防に伴う外出自粛などで中止となった会議などの会場費を有効活用したとのことです。

5月

県指定無形文化財に認定 空手記念誌とDVDを寄贈



県指定無形文化財「沖縄の空手・古武術」保持者に町出身で沖縄小林流志道館西原道場(城間明昌館長)の顧問を務めている伊波清吉さんが認定されました。伊波さんの弟子を代表して嘉手刈和さんと比嘉正夫さんが伊波さんの40年余りの活動をまとめた空手記念誌とDVDを町立図書館へ寄贈しました。

また、同じく町在住の城間盛秋さんが「沖縄伝統音楽湊水流」保持者に認定されました。

5月
27日

コロナに負けるな マスク・インナーマスクの寄贈



総合包装(川上好み社長)から、マスク3千枚とマスクの内側に入れて使用するインナーマスク3千枚の寄贈がありました。インナーマスクは、同社が製造している製品を社員のアイデアでマスクの内側に使用したもので、マスク内の余分な水分を吸収すると好評です。宮城勇会長は「お困りのところや必要なところに届いてほしい」と話しました。

6月
1日

第62回水道週間スローガン 飲み水を未来につなごう ぼくたちで



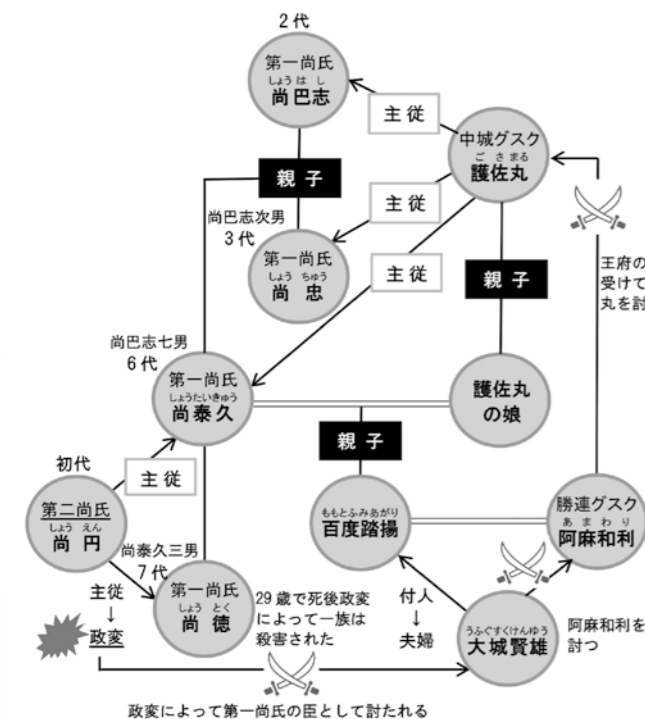
6月1日から全国一斉に行われる水道週間に合わせて、町と町管工事協同組合(宜野座清徳理事長)の共催による恒例の節水パレードが行われました。水道に対する理解と関心を高め、水資源の大切さを呼びかけることを目的として、色鮮やかに装飾された8台の車両が列をなしてアナウンスとともに町内を巡回しました。

6月
19日

小橋川明氏 副町長を退任



平成28年11月19日から令和2年6月19日まで副町長を務めた小橋川明氏が退任しました。



前回お話ししたように、中城の護佐丸、勝連の阿麻和利は、中城湾をのぞむグスクを拠点としてけん制しあっていました。金丸が仕えていた尚泰久王の即位後、王府での地位を高めていった金丸のまわりでは、様々なできごとが起こります。尚巴志王代から仕えた護佐丸が謀反を疑われ、王府の命で阿麻和利に討たれて



尚巴王即位550年記念 そして敵はいなくなった

しまいます。阿麻和利はというと、首里の王を討つ計画を妻の百度踏揚と付人の大城に悟られ、二人が勝連グスクを脱し首里城へ帰還した後、首里へ攻め入りますが、大城に滅ぼされます。尚泰久王と親戚関係を結んでいた護佐丸と阿麻和利という二大勢力が消え去ってしまったのです。のちに尚泰久王が亡くなり尚徳王の時代となると、その

暴君ぶりに金丸は西原の内閣に隠居してしまいます。そんな中、若くして尚徳王が亡くなると、臣民は「財貨を与えてくれる人が我が主であり、それは内閣金丸である」と口々にさげび、隠居していた金丸を王として首里に迎えたのでした。あれよという間に金丸のまわりの権力者はいなくなり、政変(クーデター)によって第二尚氏が誕生します。

初代の王・尚巴の即位は、実力と人徳のたまものだったのか、それとも運命か。はたまた影の人物がいたのだろうか。どうです、みなさんも劇的な生涯をたどった尚巴王について、もっと知りたくありませんか。

問い合わせ
文化課文化財係
94414998